

令和4年度 西砂学習館運営協議会（令和4年7月）会議録

日 時：令和4年7月20日（水）午後6時30分～午後9時15分 （敬称略）
出 席：大橋 加藤 内金崎 小笠原 長谷川 岩元 能村 小林 森 増田 広瀬
事務局：石川 田中 俣本

1 開会のあいさつ

大橋：本日の会議は午後6時30分スタート。コロナ感染者数が東京は2万人を超えた。サマーイベントが来週から始まるが、市からイベント制限について連絡は無いので、計画通りに進めていけるのではと思う。サマーイベントでは思い出に残る夏休みを一緒に作れたらと思う。野菜のご寄付やボランティア参加の連絡が入っている。

2 令和4年度地域活性化講座について

（1）「西砂サマーイベント～火曜日は学習館に行こう！」について

・申込状況について

石川：申し込み状況は、初日でほぼ埋まってしまった。8月30日は西砂小では学校が始まっているので、定員に若干余裕がある。

・委員の出席が可能な方

石川：提出がまだの方はご連絡ください。

・ボランティアの申込状況

大橋：「夏！体験ボランティア」からの参加がある。

石川：チラシを中学校に配布し、直接申し込みもあった。中学生、高校生など若い方の参加があり嬉しく思っている。

・寄付の受付状況

石川：米5キロ2袋、ツナ缶等を頂いている。平成31年度の資料を見ると、保護者からの寄付が多かった。これから増えてくるのではと思っている。

・食材まるごと使い切りお料理教室の考察

石川：グループは高学年、中学年、低学年で分ける。調理は手袋をつける。ラスクは、耳を厚めに切る。高学年が担当。中学年は、玉子サラダを作る。低学年はじゃが芋と人参でポテトサラダを作る。

小林：じゃが芋は皮付きのまま、芽を取り、4つ切りにして茹でる。茹で上がってから皮をむく。

石川：サンドイッチの他には野菜の端切れとコンソメを使ってスープを作る。業務用スーパーで食材の価格を調べた。サラダは手でちぎるようにする。完成した食材は前のテーブルに集め、自分が食べる分を乗せていくようにする。マーガリンを塗る作業は大人が担当するのが良い。

小林：マーガリンは、面を油で覆い水分が染み込まないようにする為。薄塗りで大丈夫。

- ・昼食（ミートボールスパゲッティ）の考察

- ＊ 参加希望であって満員のため参加できない方の父からの相談

- ⇒ 参加できないので夏休みの学習室で一日勉強をしています。

その場合、お昼ご飯は頂けるのでしょうか？

大橋：昼食カレーとスパゲッティの作り方、量について。結構な食数を作る。子ども達の申告を元に配膳に気を付けて、食品ロスを減らしたい。

石川：係内で話して、粉ものも子どもが喜びそうだと話がでた。お好み焼きにメニューを変更することは可能か。

大橋：お手伝いの方が当日来て、何を作るか分からないのが一番困る。突然言われると困ることもある。事前に手順書、内容の連携が取れていれば問題ないかと思う。

小林：寄付を頂いて余らせるのも申し訳ない。

大橋：献立が全部変わることがあるなら事前に知らせて頂きたい。

石川：想定外の頂き物があつた場合は皆さんに相談をする。

大橋：父親からの相談について。参加できない子どもの食事提供はどうか。

石川：今後も続けたい事業。お昼だけ食べにくる方がどんどん広がっていく可能性は感じる。学習室で同じように勉強している子どものお昼ご飯の提供もどうするか検討が必要になる。

大橋：学習室は、小学生から大人までいる。

石川：予約していないお子さんがいた場合、だったら言ってくださいと言われた場合、この方だけが特別扱いとなる。

大橋：定員がある。気持ちとしてはOKを出したいと思う。

小笠原：公平性を考えたときに、今回の受付は先着順としている。先着にもれてしまった方の権限は無い。児童館ではそのようにしている。

大橋：受け入れた場合は見境がなくなる。ルールの中で行っているので、お断りをする。

（２）「地域の再発見・地元を学ぼう！ 玉川上水の謎」

- ・ 7/10 に実踏に行って参りました

- ・ 2 回目の散策の集合場所までの交通手段について

石川：当日は庁用車で委員の方は現地までお送りする。

大橋：当初と内容が変わっている。講師から見応えのある内容ということで提案を頂いた。

（３）「にしすな親子塾〈第6弾〉」スケジュールの再調整

- ・ 開催は10月としましたが・・・

- ⇒10/1・2 は環境フェア（石川参加不可）

- 10/9（日）は羽村の堰散策

- 10/15（土）松中小運動会（10/16（日）は予備日）

- 10/22（土）の前日金曜日は西砂小・松中小友に校外学習（疲れている？）

- 10/23（日）会長参加不可

10/29（土）生涯審

1 10/30（日）玉川上水駅からの散策

∴ 10月の開催はかなり困難なのではないでしょうか？

上記の理由で、認知症予防講座も10月ではなく11月？

※ その他の講座 「にしすな親子塾〈第7弾〉」（年明け？）

「西砂川での災害を考える」（11月開催予定）

石川：親子塾は10月の開催を予定していたが、イベントが多数あり、10月開催は難しい。

小笠原：11月23日のドッジボール大会を除けば11月児童館での開催は可能。

岩元：認知症予防講座は年明けでも良い。防災講座は11月頃の実施が年明けよりは良いと思う。こうなると親子塾は年度内1回の開催になる。サマーイベントが大きなイベントになっている。

大橋：防災講座は11月で予定し、内容は前回の通り。防災達人テストをマスターできれば良い。講師の予定を確認する。認知症予防講座は年度に1回の実施で、3月までにできれば良い。親子塾は都合がつけば2回行いたい。

加藤：防災講座は基本的に夜の開催にしている。自治会の方が参加できる。

小笠原：親子塾について。児童館での土曜日開催は難しい。日曜なら昼間の開催が良い。

大橋：親子塾は11月の日曜で検討をする。内容は読み聞かせが保留になっている。

石川：たんぼ読書会はサマーイベントの午後のイベントでも依頼している。

大橋：親にとって、家庭の中で読書がどういうものなのか講師からお話が少しあるとよい。読解力が落ちてきていると騒がれているところ。認知症予防講座は年明けで、次の会議で検討する。

4 協議、報告及び連絡事項

（1）前回の議事内容の確認（議事録）

大橋：何かあれば事務局まで。

（2）地域学校コーディネーターとの連携について

- ・ 7月28日午後6時～午後8時

⇒ 出欠の再確認

石川：地域学校コーディネーター3名が参加予定。前回の会議で様々な提案を頂いている。

大橋：岩元委員が地域学校コーディネーターに就任した。

岩元：委嘱状が送られてきたがその後は何も指示がない。担当者に電話で確認をしたが、学校によって全然違うという話だった。七中校長先生や副校長先生にお会いし、地域学校コーディネーターとして何かあるかお聞きしたが、今のところ何もないとのことだった。学校運営協議会は活動があるのでお話しはできるが、地域学校コーディネーターとしての話は無い。

長谷川：七中は担当の先生、校長先生、副校長先生が変わり、去年とメンバーが違う。とまどいを感じられる。

岩元：担当の係長は、学校側も教育委員会も手探りの状況とお話していた。地域と学校が一緒になって教育力を高める活動を自分達で見つけてやっていくのだと分かった。

大橋：西砂の運営協議会が先行しているので、前例がなく、手探り状態。今回の顔合わせを

含めると4回行ってきた。学校からの要望が聞こえれば連携できることはあるが、上手くピースが繋がらない感じがある。

(3) 平和都市宣言 30 年企画について

- ・パネル展飾り付け 7月15日(金) 夕方
- ・パネル展示 7月16日(土)～7月24日(日)
- ・講演会 7月16日(土) 午後～
テーマ：立川市民の戦争 弁士：檜崎 茂彌
- ・企画運営 柴崎学習館運営協議会・柴崎学習館

石川：西砂は大橋会長と田中が吉岡さんのお宅に伺った。そのお話を元に大橋会長が子どもにも分かりやすいパネルを作ってくれた。西砂小に展示をしても良い。7月17日の東京新聞に西砂学習館での展示の記事が掲載された。

(4) 「立川市地域学習館運営協議会代表者連絡会」及び「地域学習館運営協議会交流会」について

- ・「立川市地域学習館運営協議会代表者連絡会」
7月29日(金) 18:30～ 高松学習館で開催(会長と石川が出席)
- ・この次第に「交流会について」とある
⇒ 内容は前回と同様「学社一体について」(同じ内容)
⇒ 日程について金曜日の18時過ぎが良いか？土曜日の午後が良いか？
確認する。11/18(金)、11/20(土)、11/25(金)、11/26(土) 部屋確保済
よって、「地域学習館運営協議会交流会」は、この日程のいずれかでの開催
でよろしいでしょうか？

石川：この会議で交流会の説明をする。

大橋：開催日時は、金曜日の夜が都合良い。

(5) 立川第七中学校体育館の代替えとしての避難所に西砂学習館・一番福祉会館・西砂会館
⇒ 別添のチラシを7/15に配布の予定

石川：センター長から皆様にお知らせするように連絡があった。大規模な災害時は七中が第一避難所、西砂学習館が二次避難所であった。七中の体育館が使えなくても教室の開放という話はあるが、早くに二次避難になる場合が高い。

大橋：各家に黄色いチラシとして入っていた。

(6) フリースペースについて(協議)

大橋：次回の会議で協議したい。

(7) 各委員から報告及び連絡事項(報告)

加藤：7月から9月にかけて講座の計画をしている。コロナ感染者が増えているので心配になってきている。西砂学習館では7月31日クラシック入門講座が始まる。9月はパソコン講座、9月25日は交流クッキングを予定。平和都市宣言30年企画西砂学習館の展示について。最初は狭いからどの程度できるか心配した。結果的にここは狭いが、

雰囲気としては良い展示となっている。

広瀬：立川市とたましんの美術展覧会が7月24日まで開催。素晴らしい作品が沢山あった。

老人会はリスルホールで演歌の大イベントがある。何年もやっている。少しくらい変えても良いと思う。今回興味があり行ってみようと思う。老人会はパワーがすごい。

内金崎：地域の方から、冬休みも子どもの居場所作りとして、サマーイベントのようなことができないかお話があった。予算の問題もあるかもしれない。次回の地運協で検討して頂きたい。

石川：冬休みは書道の宿題がある。習字で家を汚されると困るというお話も聞いた。

WestWave 立川と一緒に取り組むのどうかと電話でお話はした。1日だけの開催なら調整はできる。昼ごはんの提供は、環境プロジェクトで携わっているガニガラ田んぼのお米がある。講師の謝礼は無いので西砂書道愛好会に協力して頂くのはいかがでしょうか。

大橋：夏休み以外の冬イベントとして講座を立ち上げていくか。次回協議をして決めたい。

小笠原：本日、西砂小が終業式。松中小も4時間授業になり、一斉に児童館へ子どもが来る。七中の体育館が火事で使えない為、七中卓球部の練習場所として、できるだけ協力してあげたいと思い場所を提供している。夏休みを前に、小中学校で使うタブレットに限り児童館のWi-Fiを使える準備を始めている。対象は、学童は学童保育所の子ども、児童館は学校で使っているタブレット端末を使う時に限り使用できる。学びの場として1つずつ整ってきた。今週末は乳幼児向けの花火大会、来週末は小学生向けのイベント。165人定員で、既に3/4が3日間で埋まった。いかにクラスターをうまないか神経を使う。サマーイベントについて。コンサートで小さい楽器を子ども達に配る。その時はお手伝いをお願いしたい。職員体制が大変な状況でサマーイベントに来られる日が限られている。

長谷川：地区委員会を行った。今年は松明祭りをどうするかを話した。実施日時は8月20日土曜日16時～20時。松明づくりと松明回しを中心に行う予定。食べ物の販売はしない。ステージではダンス、殿ヶ谷と中里のお囃子を予定。他は団体のゲーム、小物販売を考えている。コロナ感染者が増えると中止になる可能性もある6月1日麦刈り、7月3日脱穀、7月14日実行委員会を実施。この後は7月24日と7月25日に夏休みパトロールを行う。9/1～3は中学生の主張作文の選考を行う。

岩元：文化会は明日役員会があり、カラオケ大会、役員研修会の最終打ち合わせを行う。10月29日、30日は文化祭を予定。寿教室が立川市の生涯学習推進計画に位置付けられていると初めて知った。今年から参加している。会員は皆さん元気。自分も負けずに毎週木曜日に参加している。心身共に健康で良い人生を送られるように頑張りたい。

小林：コロナワクチン4回目を7月3日に接種した。その4時間後に副反応で耳が聞こえなくなった。更に4時間後に音が聞こえてきた。サマーイベントの心配をした。

能村：交流大学の情報広報部にいる。講座情報誌「きらり・たちかわ」の最終頁が「学習館探訪」の西砂学習館は来年春号で予定。秋号は平和都市宣言30年企画を見開きで掲載予定。絵を描いた方にインタビューをする。

森：Wi-Fiが設置された。セキュリティについて10月に勉強会をする。将来的にはWi-Fiを使いネットの講座、その先に立川市の講座に繋がれたらと思う。来月の西砂パソコン倶楽部はサマーイベントがあるので砂川学習館へ出張をする。

増田：たちかわ・財政を考える会では「自治・政策・財政 市民ハンドブック」を作った。市民が主権者と言われているが、6割が市議会選挙に行っていない。それぞれが同じベースを持ち、身の回りの問題解決に持っていく 1 つの材料として市民ハンドブックができた。部と課、議会、事務局、議員、運営協議会委員に贈呈した。

俣本：サマーイベントが始まる。主に調理担当になると思う。事前に準備を行い準備万端で当日を迎えたい。

田中：サマーイベントの工作では、大根田さんにどんぐり工作をお願いしている。大根田さんは昭和記念公園の中で子ども達に普段は教えている。又、田んぼにも関わりがあり、藁細工講座を錦学習館や幸学習館で行っている。ウインターイベントでやることになったら、大根田さんは稲を使って新しく亀作りもできるとお話していた。

石川：サマーイベントでなんとか 5 万円の予算を持ってきたが、まだ子ども予算が 2 万円分残っている。期待している。サマーイベントの委員の集合は 9 時でお願いしたい。

5 その他

○ 次回の地域学習館運営協議会の日程について

※ 次回開催；次回は、9 月 8 日（木）

⇒ 例年 8 月はお休み

<配布資料>

- ・〈資料 1〉令和 4 年度 西砂学習館事業予定
- ・〈資料 2〉西砂学習館運営協議会 令和 4 年度地域活性化講座（案）
- ・2022 年西砂サマーイベント参加協力委員等
- ・サマーイベント昼食メニュー関係
- ・地域の再発見・地元を学ぼう！「玉川上水の謎」チラシ（訂正版）
- ・「玉川上水の謎」散策の地図（羽村の堰・清流の復活）
- ・震災時の避難先について重要なお知らせ
- ・東京新聞 7 月 17 日（日）朝刊 多摩武蔵野版 抜粋